

不正アクセス（ランサムウェア）被害による システム障害および情報漏えいに関するお詫びとご報告

医師・看護師向けの出版教育事業を手がける株式会社メディカ出版（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：長谷川 翔）におきまして、2026年3月13日未明にシステム障害を検知し外部専門機関を交えて調査を進めた結果、第三者によるランサムウェア（身代金要求型ウイルス）攻撃を受けたことが原因であると判明しました。

本件にともない、当社および関係会社が保管している個人情報、ならびにお取引に関する情報の一部が外部へ漏えいしたことが確認されました。
お客様、お取引先様、ならびに関係者の皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけする事態となりましたこと、深くお詫び申し上げます。

現在、関与先リストにもアクセスできない状況であるため、本告知をもってまずはお知らせします。
詳細につきましては、判明次第ご報告いたします。
現状判明している事実と今後の対応につきましては、以下の通りご報告いたします。

1. 発生事象およびサービス停止の状況

3月13日にシステム障害を検知した直後、被害の拡大を防ぐため、対象サーバーを社内ネットワークから物理的に遮断しました。

この影響により、現在も当社の主要システムが稼働しておらず、商品の受注・発送業務、およびお問い合わせ窓口等の対応が停止しております。

現在、対策本部を設置し、外部セキュリティ専門家の支援の下で全容解明とシステムの早期復旧に全力で取り組んでおります。

2. 漏えいが確認された情報について

現時点の調査において、以下の情報が漏えいしたことが確認されております。また、該当する件数等の詳細については現在も調査を継続しております。

●個人情報

- ・当社および関係会社が提供する一部サービスをご利用のお客様情報
- ・お取引先様に関する個人情報
- ・過去に当社の採用選考にご応募いただいた方の個人情報
- ・当社および関係会社の従業員（派遣社員、契約社員等を含む）の個人情報

●その他のお取引関連情報

- ・お取引先様との契約書類、請求および売上に関する業務情報

【現時点で漏えいがされていないと想定される情報について】

- ・クレジットカード情報： 当社のオンライン販売サービスでは、お客様のクレジットカード情報を一切保持する仕組みではないため、本件による漏えいはございません。
- ・アプリ・デジタルサービス： これらのサービスを利用するための ID やシステムは、今回攻撃を受けたサーバーとは別のシステムで構築されております。現在、影響の有無について詳細な調査を進めております。

3. 関係機関への報告について

本件につきましては、警察への通報および相談、ならびに個人情報保護委員会への報告を3月14日までに実施しております。

4. 二次被害防止に関するお願い

漏えいした情報を悪用し、当社や関係者を装った「フィッシングメール」や「スパムメール」などの不審なメールが送信される恐れがございます。お心当たりのないメールを受信された場合は、ウイルス感染等のリスクを防ぐため、開封や本文中のリンクのクリックを行わず、速やかに削除していただきますようお願い申し上げます。

また、漏えいの対象となった方々のプライバシー保護と二次被害の防止のため、SNS等での不確かな情報の拡散はお控えいただきますよう、皆様のご理解とご協力を伏してお願い申し上げます。

このたびの事態を厳粛に受け止め、原因究明を徹底するとともに、二度とこのような事態を起さぬよう情報セキュリティ体制の抜本的な強化と再発防止に努めてまいります。

【お客様からのお問い合わせ】

株式会社メディカ出版 お客様センター
TEL：0120-276-115 e-mail：soudan@medica.co.jp
受付時間：9:00～17:00（土日祝除く）